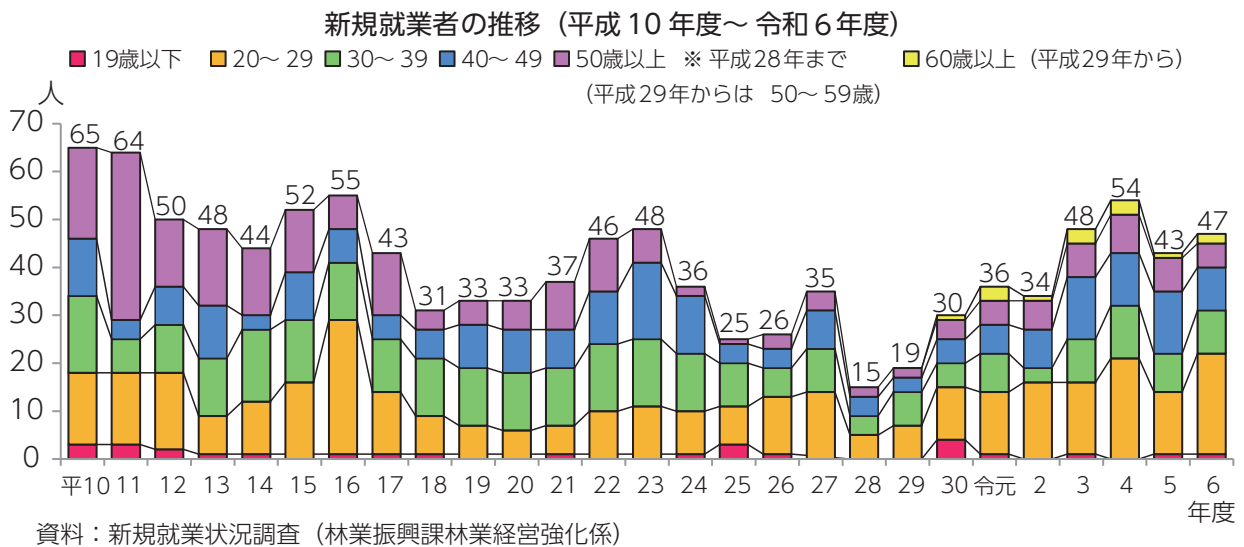
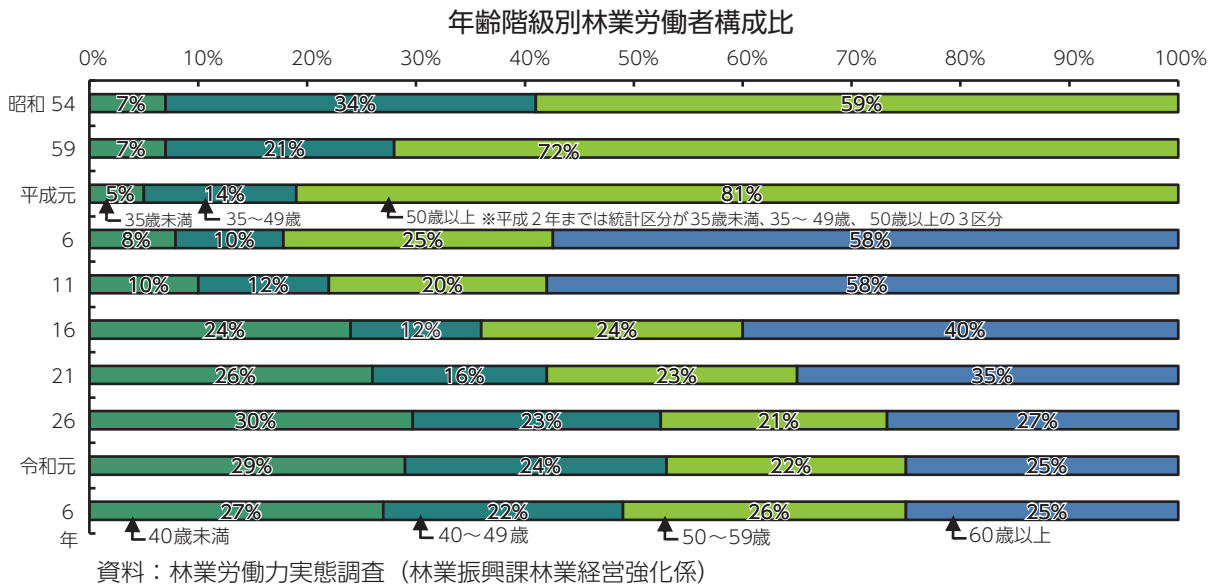
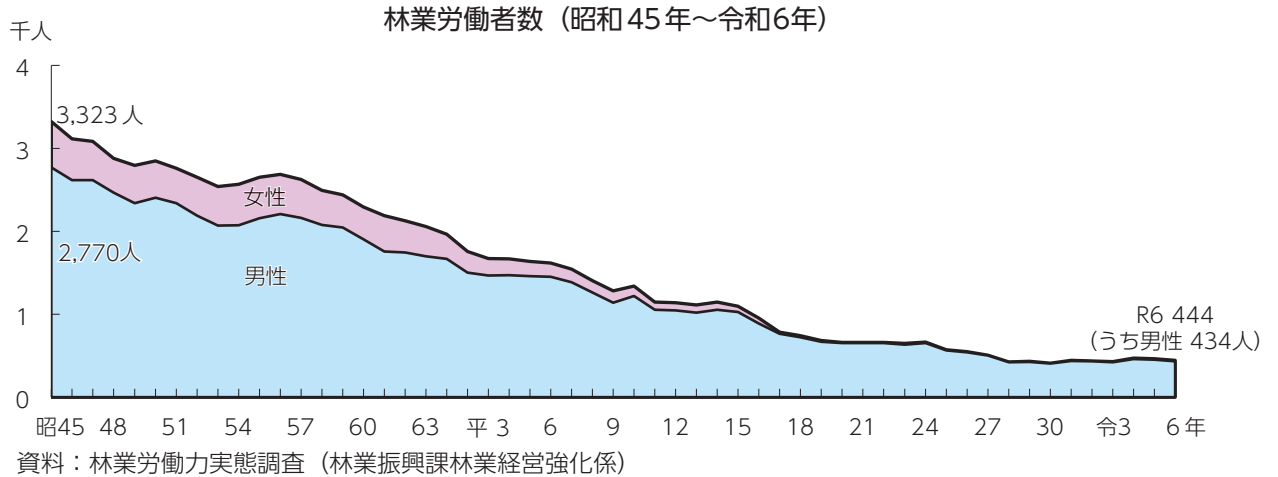




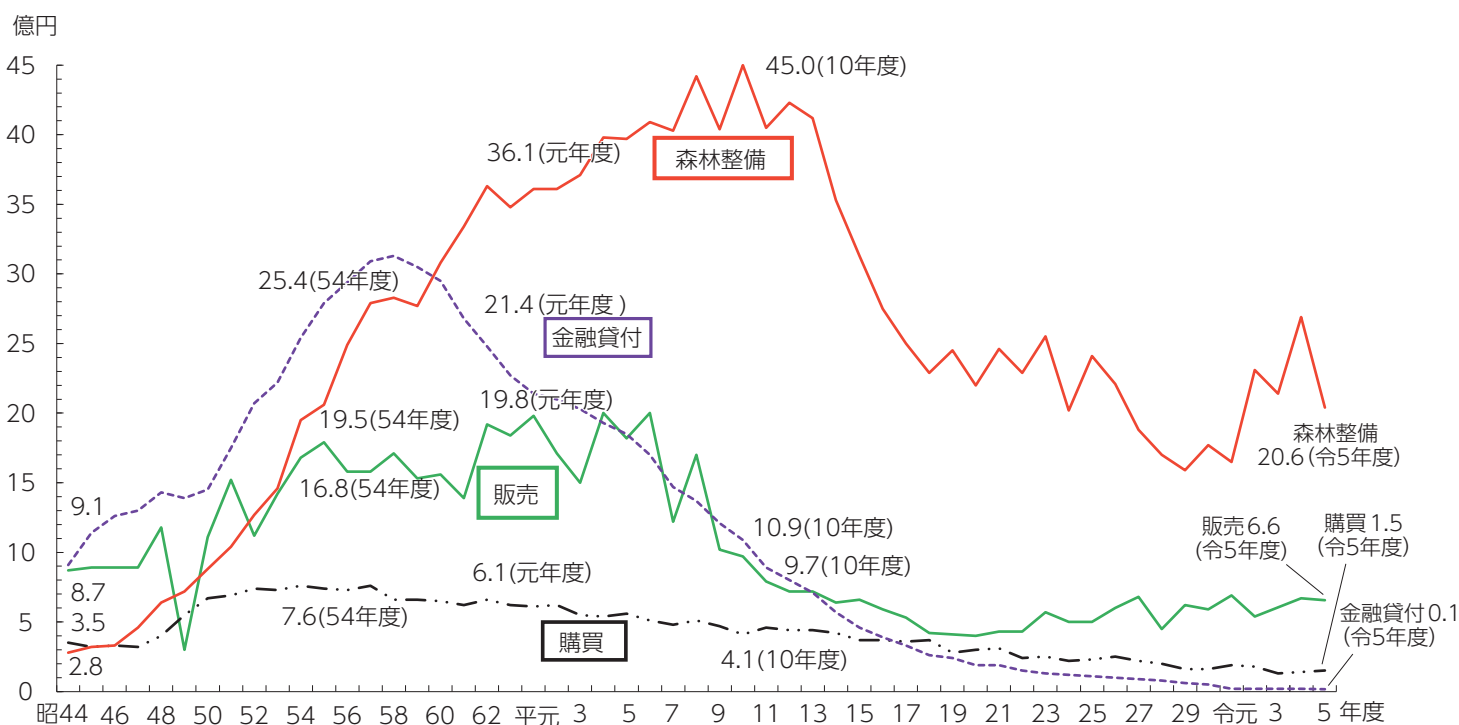
Ⅲ 林業経営

- 令和6年の林業労働者数は444人（男性434人、女性10人）で、10年前に比べて105人減少しています。
- 50歳未満の労働者の占める割合が、25年前は全体の20%でしたが、近年は半数程度まで増加しています。



- 森林整備の中核的担い手である府内の森林組合は 20 組合で、丹後、宮津、福知山、京都、京丹波の 5 組合が広域合併組合となっており、府内の組合員総数は約 4 万人です。
- 組合全体の事業取扱高は約 29 億円で、5 年前と比較して 12% 増加しています。森林整備や森林病害虫防除などの森林整備事業が 5 年前と比較して 16% 増加し、事業取扱高全体の 72% を占めています。
- 令和 5 年度の森林組合の雇用労働者の総数は 120 人です。

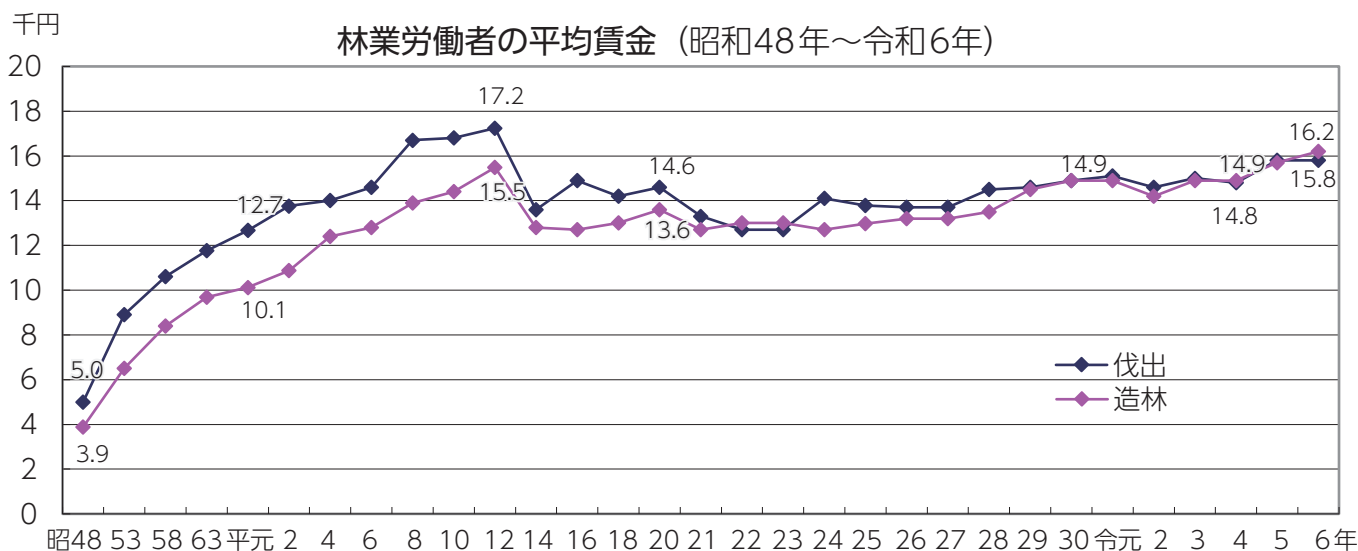
森林組合の経営状況（昭和 44 年度～令和 5 年度）



資料：森林組合一斉調査（林業振興課林業経営強化係）

- 令和 6 年の林業労働者の平均賃金は伐出・造林ともに約 1 万 6 千円となっており、ここ 5 年間では大きな変化はありません。

林業労働者の平均賃金（昭和 48 年～令和 6 年）



資料：林業労働力実態調査（林業振興課林業経営強化係）